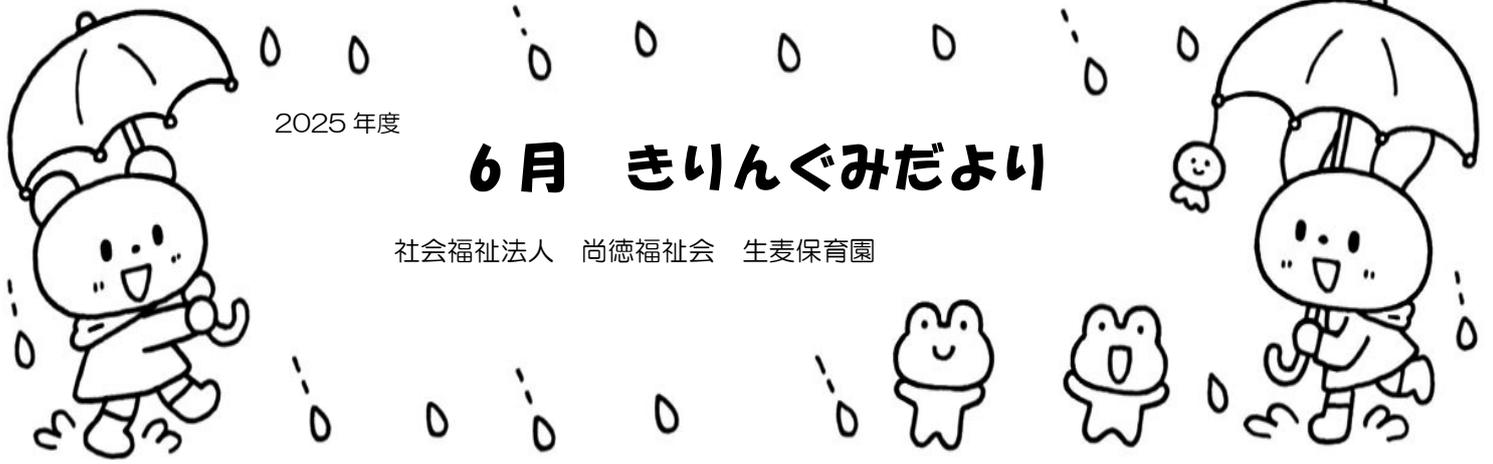


2025年度

6月 きりんぐみだより

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園



初夏のような日もあり、汗ばむ季節になりました。子どもたちは暑い日も、縄跳びに挑戦したり、みんなで協力して小波を作り跳び合ったり、毎日色々な遊びを思いつき元気に遊んでいます。梅雨時期は寒暖差があると思うので、体調管理には十分気を付けながら過ごしていきたいと思います。

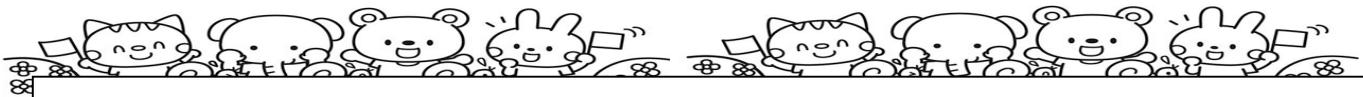


制作

作る、描くが大好きな子どもたち。先日、たけのこもぐらの制作を行いました。今回はハサミでゆるやかな曲線を取り入れてみました。ハサミの持ち方が分ると、反対の手で紙をゆっくり動かしながら「できたよ」とうれしそうに切っていました。たけのこを見たことがない子もいると思うのでたくさんの皮に包まれていることを伝えると、友だちと「こっちの向きが可愛いよ」と会話を楽しみながら行う姿が見られました。背景は大好きな虫や枝豆を思い出して、クレヨンで自分なりにイメージして楽しく描きました。

みつけた

好奇心旺盛で虫探しが大好きな子どもたち。バケツとスコップを手に、だんご虫、かたつむりなどを夢中になって捕まえています。見つけた時の目の輝きは、まるで宝物を見つけたかのようです。虫が苦手だった女の子も、今では掌にのせて「かわいい」と愛でています。「これは女の子だね」「カタツムリが角出したよ」と会話を楽しみながら観察もしています。年下の子と一緒に探してあげたり、見せてあげる優しい姿も見られます。園庭は学びの宝庫みたくです。これからも子どもたちの発見や喜びと一緒に楽しんでいきたいと思っています。



大きくなあれ

先日畑に枝豆の苗を植えました。保育者の話を聞き、お友だちと力を合わせて「これくらいかなあ」と苗の大きさに合わせて穴を掘り、苗を植えて優しく土を被せました。土をトントンとたたきながら「大きくなあれ」「早く食べたいね」「たくさんできるといいね」といい可愛い願いを込めていました。毎日、「枝豆を見に行きたい」「早くお水をあげたい」とこれからの生長を楽しみにしています。当番で畑の様子を見ながら水をあげてお世話をし、子どもたちと一緒に生長を楽しみたいです。

◎懇談会

お忙しい中、ご参加頂きましてありがとうございました。普段保護者の方同士で会う機会が少ない中、短い時間ではありましたが、交流の場になっていたら幸いです。毎日過ごす中で、色々と疑問に思うこと、分からないこと何でもお気軽にご相談ください。